

四国のために、建設事業の遂行と公共施設等の整備・管理保全を支援しています。

## 〔登録業種〕

### 建設コンサルタント（登録）建03第8715号

- 道路部門
- 施工計画、施工設備及び積算部門
- 河川・砂防及び海岸・海洋部門

### 補償コンサルタント（登録）補05第14号

- 土地調査部門
- 物件部門
- 機械工作物部門
- 営業補償・特殊補償部門
- 事業損失部門
- 土地評価部門
- 補償関連部門
- 総合補償部門

## 〔有資格者人数〕（令和5年6月1日現在）

- |                    |                     |                       |
|--------------------|---------------------|-----------------------|
| ●工学博士……………1名       | ●RCCM……………1名        | ●公共工物品質確保技術者I……………3名  |
| ●技術士（総合技術監理部門）……2名 | ●一級土木施工管理技士……………48名 | ●公共工物品質確保技術者II……………7名 |
| ●技術士（建設部門）……………8名  | ●二級土木施工管理技士……………28名 | ●補償業務管理士……………11名      |
| ●技術士補……………7名       | ●測量士……………10名        | ●一級建築士……………1名         |
| ●土木学会認定上級土木技術者…6名  | ●測量士補……………32名       | ●二級建築士……………11名        |
| ●土木学会認定一級土木技術者…10名 | ●河川維持管理技術者……………8名   |                       |
| ●土木学会認定二級土木技術者…2名  | ●河川点検士……………30名      |                       |

## 事業監理業務

### ◆松山道路管理事業監理業務 松山支所 技術部 福島 慧太

#### 地元と密接に関わり、地域のために働ける業務です

松山道路管理PPPでは、歩道事業や防災事業、交差点改良事業等の設計説明・関係機関との調整を行い、円滑に事業を推し進めていく事を目的とし、業務を行っています。

地元の方との協議を行う中で、相手方の希望と国としての規則の中で調整することが非常に大変だと感じる一方で、「地元が良くなるなら協力したい」という方もたくさんおられるため、より一層、仕事に力が入ります。また、関係機関や設計コンサルタントと協議・調整を行いながら事業を進めていくため、幅広く知識を得ることができ、自分の糧になっていることを実感します。

大変な仕事だと感じますが、地元の方と密接に関わる仕事であり、工事完成後に地元の方が通行しているのを見ると、感慨深いものがある非常にやりがいのある仕事です。今後もより知識を身につけ経験を積み、仕事に還元していきたいです。



### ◆野村ダム改造事業監理業務 大洲支所 技術部 沼田 琉嘩

#### 野村ダム堰堤改良事業について

野村ダム堰堤改良事業では、事前放流により確保する容量を大きくし、効率的に活用するために堤体に新たな放流設備を設け、平成30年7月豪雨と同規模の洪水が発生したとしても、野村ダム堰堤改良と河川改修を実施することで、肱川の氾濫を防ぐことを目的とした事業です。現在は、令和9年度末事業完了を目標に事業が進められています。

私は、令和4年度の9月から現在まで、野村ダム堰堤改良事業監理業務の担当技術者補助として業務に従事しています。担当内容は、地元及び関係行政機関との調整協議・施工に伴う検討資料の作成の補助を行っています。

ダム工事については初めての事もあり聞き慣れない専門用語が多々あり打合せの際に困ることが多いですが、現場視察や進捗状況等の資料を作成する中で知識を深められたと思います。

ダム改良工事では中々見られない工法もあるため、今後も新しい知識を取り入れ事業の完成に向けて業務に励み地域の皆様が安全に過ごせるよう事業を進めていきます。



◆南国安芸道路・安芸道路事業監理業務 高知支所 技術部 石田 悠人

四国8の字ネットワーク完成に向けて

四国8の字ネットワークを構成する南国安芸道路(芸西西～安芸西)、安芸道路は南海トラフ地震や津波発生時の緊急輸送道路の確保、緊急医療機関への迅速な緊急搬送の支援、地域産業の支援など安全性と速達性の向上のために必要となる道路です。

南国安芸道路PPPでは主に測量・調査・設計、用地調査業務等に対する指導・調整、地元及び関係行政機関等への説明、事業監理を行っています。

現在は南国安芸道路5-6工区(8.5km)、安芸道路(5.8km)の事業監理を技術員補助という形で携わらせていただいております。地域発展のためにも早期開通に向け日々業務に取り組んでいます。

今後も関係機関・地元から信頼を得られるよう失礼の無い対応を心掛け、業務を適正かつ円滑に実施していきたいと思っております。



◆佐賀大方道路外事業監理支援業務 四万十支所 技術部 亀井 陸

高速道路の効率的な事業促進・展開を目指して

本業務では佐賀大方道路・大方四万十道路の効率的な事業促進に取り組んでおり、具体的に、各業務への指導・調整、関係機関との調整・協議・説明、地域住民への説明を行っています。

現在は地区毎の現地説明会を実施していますが、出席できない地権者には個別での丁寧な説明を心がけており良好な関係を築けるように努力しています。

佐賀大方道路・大方四万十道路の通る幡多地域においては、高速道路が産業・観光振興とともに近い将来必ず発生すると言われていた南海トラフ地震発生時の支援・救難活動においても大きく寄与すると期待されています。地域の人を守る「命の道」として早期完成を目指して今後も努力し取り組んでいきたいと思っております。



◆徳島河川事業監理支援業務 徳島支所 技術部 大和 右京

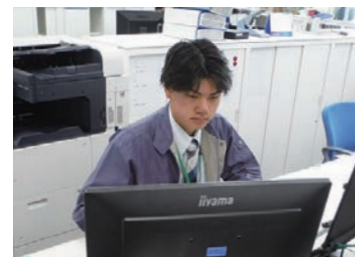
吉野川及び旧吉野川・今切川の堤防耐震対策100%を目指して

徳島河川PPPは、吉野川水系河川整備計画に基づき、概ね20年間で「洪水を安全に流下させるための対応」及び「大規模地震・津波等への対応」の事業促進に取り組んでいます。

私は主に旧吉野川・今切川を担当しており、①堤防整備として松茂町中喜来・広島地区の築堤、②地震・津波対策として大津町向喜来地区の堤防液状化対策、③環境整備計画として大麻町津慈地区の自然再生事業等、事業促進のための事業監理を行っています。

PPP業務を担当して2年目になり、今私が最も力を入れていることは地元協議の議事録作成です。協議の際の相手及びこちらからの発言要旨を簡潔に取りまとめるにあたって、分からないこと、疑問に思ったことがあれば上司に確認するなどして要点を分かりやすくまとめられるようにしていくことです。

また、今後は担当する設計業務を詳細に把握する事も目標に加えて、日々精進することにより、地域の安全に貢献できるように努めたいと考えています。



◆海部野根道路事業監理支援業務 徳島道路事業監理室 技術部 田中 拓社

海部野根道路監理支援業務について

海部野根道路事業監理支援業務では、四国東南地域における防災機能の強化や観光、産業振興、安全な医療アクセスの確保を目的として海陽町多良(徳島県)～東洋町野根(高知県)で整備を予定している海部野根道路(L=14.3km)のうち、徳島県側(L=7.5km)と、安全でスムーズな交通や医療機関へのアクセス向上、災害時における代替路・緊急輸送道路としての機能を目的として牟岐町で整備を予定している牟岐バイパス(L=2.4km)を担当しています。

業務を担当する中で、複数の遂行すべき業務が重なった時に優先順位を誤り失敗した経験から重要度や期限を確認し、優先順位を付けて業務を遂行する必要性を覚えました。

また、説明は結論から行い、専門用語はなるべく避けることにも気をつけています。

今後も、発注者や関係機関及び地元で信頼される技術者になり、事業を通じ地域の活性化に努めたいと考えています。



## 河川・道路施設管理関連業務

### ◆ 肱川河川管理施設監理検討業務 大洲支所 技術部 森田 朋世

#### 肱川の堤防等河川管理施設の適切な維持管理に向けて

河川管理施設監理検討業務では、河川の維持管理を適切かつ適正に遂行することを目的に、技術基準等に基づく堤防等河川管理施設等の状況把握を行い、それを基に評価および対応策の検討などを行っています。

河川管理施設等の評価をするにあたり、台風期と出水期後に現地調査を行います。天候や潮の干満などに左右される場合があるため、工程調整がやや難しく感じることもあります。肱川河口付近の樋門点検時に転んでフジツボで流血したり、カメラを壊したり、胴長必須の樋門を長靴で強行し何度も下半身ずぶ濡れになったり、強風により数百枚の点検資料が空に舞ったり、令和元年から携わるこの業務ではたくさんの失敗と経験ができました。とはいえ、現場作業には常に危険が伴うことも忘れず初心に立ち返り、業務を遂行していきたい所存であります。業務への取り組みを通じ地域の水防力の向上に役立てるよう取り組んで参りたいと思います。



### ◆ 中村管内道路管理データ整備登録業務 四万十支所 技術部 山下 将由

#### 地道な作業で道路管理をサポート

道路管理データベースとは、舗装等の道路構造、橋梁やトンネル等道路本体と防護柵等道路附属物の情報をとりまとめた物です。この業務では、道路工事で作成された道路施設基本データの内容を確認し、データに不備がある場合は、工事完成図書を参考に正確なデータへ修正、補完を行い、国土交通省四国整備局で運用中の道路管理データベースを最新の状態に更新する作業を行っています。

近年、中村宿毛道路(平田IC～宿毛和田IC区間)のデータを更新しました。工事数は100を超え、1つ1つの工事を確認するのは地道な作業ですが、道路管理データベースは道路管理を行う上で重要なデータとなるため、精度の高いデータを登録できるように努めています。

令和5年度より全国道路施設点検データベースの運用が始まり、本業務でも初めて登録作業を行いました。本所、各支所の道路データ整備登録業務のメンバーと密に情報共有を行い、無事に乗り越えることができました。上司からは自分が未経験の分野にも挑戦させて頂き、諸先輩方にはかわいがってもらいながら技術者としてのご指導を頂いています。また同僚とは意見交換の中で新しい発見ができ、日々成長の機会となっています。得られた経験、知識等を一過性のものとせず、自己研鑽を積み重ね事業を進めて参ります。



## 用地業務

### ◆ 用地調査点検等技術業務 本所 用地事業部 竹原 瑞葵

#### 公共事業に必要な用地取得等に伴う用地調査・補償金算定資料等の点検

公共事業の実施には事業用地の確保が必要です。用地の確保には現地の測量や建物等の調査を行い、各種基準に基づいた適切な土地代金や補償金を算定する事が重要です。

本業務は測量や調査成果が適正に作成されているかどうかの点検を行う業務です。

実際の業務内容は現地調査の立会や業務打合せへの参加及び成果品の点検が主となりますが、補償に関する基準や仕様書の理解を深めることが重要です。研修への参加や諸先輩方にご指導を頂きながら、公共事業の推進に貢献できるように日々の業務に取り組んで参ります。



## その他の事業

### ◆ 労働者派遣に関する事業 ◆ 建設事業に関する図書販売等

### ◆ 土木・建築・電気工事・管工事・電気通信工事・造園の検定試験及び講習会の業務協力 ◆ 各種保険の代理補助業務

### ◆ 職業紹介に関する業務 ◆ 抗ウイルス・抗菌・消臭事業 ◆ 四国地区「道の駅」連絡会事務局